

時事新報

封建の遺物猶存するものあり

西洋文明の風潮一たび日本の社會を振盪してより其勢萬々として止むべからず徳川の政府之爲に倒れ封建の制度之が爲め廢棄士族の常職を免る宗教の嚴禁を解き税則を更へ曆法を改むる等苟しくも封建時代の遺物とあらざる悉く破壊滅却して用捨あることある所謂舊來の陋習と破り天地の公道に基くものにて之と名けて維新の王政と稱す而しこの舊物破壊の大勢は獨り政治上に止まらずして次第に廣く社會の人事上に及ぼす其勢は水の下流に赴くが如くにして其間多少の迂餘曲折ありと雖も詰り其至るべき處に至り止まるべき處に止まり終に大江万里の觀をあさずしていは思ざることあるべし左れど今世の中には猶ほこの急流の中より覺悟するふそ上策あらん今日文明は眼と以て日本の社會と見渡せば破壊の大勢が打済されて猶ほ社會の一隅に残端を保つの舊物・中々少あからざる事あるが就中封建の遺物として最も我輩の目に障るものは太名華族の家政と各宗寺門の宗制との二つあるとこそ

熱らく案するに華族は一國の瞻望にして殊別なる榮

尊有し帝室の寵光殊ぶ渥く世間の禮遇甚ざ盛んにして

其身分進退は宮内大臣これを管理え外には華族局の

設けありて同族相匡濟とするの誼を盡志内に家令家扶

の職を定めて一家の事を處理するるに於て華族諸君へ

二十日前まで何よりも乃祖の勳功に頼む數萬石乃至數

千萬石の富を有して數多の郡國より臨玄殊に二百年來

にしく會て世間に駿辛の味わるを知らず自ら家政を處理するが如きれども又窮かに案するよ今は華族諸君へ

の手ふ長玄たるもの十の八九に居るふとあらん抑も廢

藩の一舉、確かに祖宗百年の山河を失ひ數代恩顧の臣

民に離れて其狀甚ざ悲しむべきが如しと雖も天恩優渥

としてその貸入家計に一も變る所あらす今

世華族たるは体面を保ち帝室の藩屏たるに差支へるを

日兼トより居住するの自由安樂あるは國許ふ在城せし昔

日の窮屈無聊に比して其儉快殆んど計るべからずされ

ば今の華族諸君は家に在ては嚴然たる前の大名殿様

にしく會て世間に駿辛の味わるを知らず自ら家政を處理するが如きれども又窮かに案するよ今は華族諸君へ

の手ふ長玄たるもの十の八九に居るふとあらん抑も廢

藩の一舉、確かに祖宗百年の山河を失ひ數代恩顧の臣

民に離れて其狀甚ざ悲しむべきが如しと雖も天恩優渥

としてその貸入家計に一も變る所あらす今

世華族たるは体面を保ち帝室の藩屏たるに差支へるを

日兼トより居住するの自由安樂あるは國許ふ在城せし昔

日の窮屈無聊に比して其儉快殆んど計るべからずされ

ば今の華族諸君は家に在ては嚴然たる前の大名殿様

にしく會て世間に駿辛の味わるを知らず自ら家政を處理するが如きれども又窮かに案するよ今は華族諸君へ

の手ふ長玄たるもの十の八九に居るふとあらん抑も廢

藩の一舉、確かに祖宗百年の山河を失ひ數代恩顧の臣

民に離れて其狀甚ざ悲しむべきが如しと雖も天恩優渥

としてその貸入家計に一も變る所あらす今

世華族たるは体面を保ち帝室の藩屏たるに差支へるを

日兼トより居住するの自由安樂あるは國許ふ在城せし昔

日の窮屈無聊に比して其儉快殆んど計るべからずされ

ば今の華族諸君は家に在ては嚴然たる前の大名殿様

にしく會て世間に駿辛の味わるを知らず自ら家政を處理するが如きれども又窮かに案するよ今は華族諸君へ

の手ふ長玄たるもの十の八九に居るふとあらん抑も廢

藩の一舉、確かに祖宗百年の山河を失ひ數代恩顧の臣

民に離れて其狀甚ざ悲しむべきが如しと雖も天恩優渥

としてその貸入家計に一も變る所あらす今

世華族たるは体面を保ち帝室の藩屏たるに差支へるを

日兼トより居住するの自由安樂あるは國許ふ在城せし昔

日の窮屈無聊に比して其儉快殆んど計るべからずされ

ば今の華族諸君は家に在ては嚴然たる前の大名殿様

にしく會て世間に駿辛の味わるを知らず自ら家政を處理するが如きれども又窮かに案するよ今は華族諸君へ

の手ふ長玄たるもの十の八九に居るふとあらん抑も廢

藩の一舉、確かに祖宗百年の山河を失ひ數代恩顧の臣

民に離れて其狀甚ざ悲しむべきが如しと雖も天恩優渥

としてその貸入家計に一も變る所あらす今

世華族たるは体面を保ち帝室の藩屏たるに差支へるを

日兼トより居住するの自由安樂あるは國許ふ在城せし昔

日の窮屈無聊に比して其儉快殆んど計るべからずされ

ば今の華族諸君は家に在ては嚴然たる前の大名殿様

にしく會て世間に駿辛の味わるを知らず自ら家政を處理するが如きれども又窮かに案するよ今は華族諸君へ

の手ふ長玄たるもの十の八九に居るふとあらん抑も廢

藩の一舉、確かに祖宗百年の山河を失ひ數代恩顧の臣

民に離れて其狀甚ざ悲しむべきが如しと雖も天恩優渥

としてその貸入家計に一も變る所あらす今

世華族たるは体面を保ち帝室の藩屏たるに差支へるを

日兼トより居住するの自由安樂あるは國許ふ在城せし昔

日の窮屈無聊に比して其儉快殆んど計るべからずされ

ば今の華族諸君は家に在ては嚴然たる前の大名殿様

にしく會て世間に駿辛の味わるを知らず自ら家政を處理するが如きれども又窮かに案するよ今は華族諸君へ

の手ふ長玄たるもの十の八九に居るふとあらん抑も廢

藩の一舉、確かに祖宗百年の山河を失ひ數代恩顧の臣

民に離れて其狀甚ざ悲しむべきが如しと雖も天恩優渥

としてその貸入家計に一も變る所あらす今

世華族たるは体面を保ち帝室の藩屏たるに差支へるを

日兼トより居住するの自由安樂あるは國許ふ在城せし昔

日の窮屈無聊に比して其儉快殆んど計るべからずされ

ば今の華族諸君は家に在ては嚴然たる前の大名殿様

にしく會て世間に駿辛の味わるを知らず自ら家政を處理するが如きれども又窮かに案するよ今は華族諸君へ

の手ふ長玄たるもの十の八九に居るふとあらん抑も廢

藩の一舉、確かに祖宗百年の山河を失ひ數代恩顧の臣

民に離れて其狀甚ざ悲しむべきが如しと雖も天恩優渥

としてその貸入家計に一も變る所あらす今

世華族たるは体面を保ち帝室の藩屏たるに差支へるを

日兼トより居住するの自由安樂あるは國許ふ在城せし昔

日の窮屈無聊に比して其儉快殆んど計るべからずされ

ば今の華族諸君は家に在ては嚴然たる前の大名殿様

にしく會て世間に駿辛の味わるを知らず自ら家政を處理するが如きれども又窮かに案するよ今は華族諸君へ

の手ふ長玄たるもの十の八九に居るふとあらん抑も廢

藩の一舉、確かに祖宗百年の山河を失ひ數代恩顧の臣

民に離れて其狀甚ざ悲しむべきが如しと雖も天恩優渥

としてその貸入家計に一も變る所あらす今

世華族たるは体面を保ち帝室の藩屏たるに差支へるを

日兼トより居住するの自由安樂あるは國許ふ在城せし昔

日の窮屈無聊に比して其儉快殆んど計るべからずされ

ば今の華族諸君は家に在ては嚴然たる前の大名殿様

にしく會て世間に駿辛の味わるを知らず自ら家政を處理するが如きれども又窮かに案するよ今は華族諸君へ

の手ふ長玄たるもの十の八九に居るふとあらん抑も廢

藩の一舉、確かに祖宗百年の山河を失ひ數代恩顧の臣

民に離れて其狀甚ざ悲しむべきが如しと雖も天恩優渥

としてその貸入家計に一も變る所あらす今

世華族たるは体面を保ち帝室の藩屏たるに差支へるを

日兼トより居住するの自由安樂あるは國許ふ在城せし昔

日の窮屈無聊に比して其儉快殆んど計るべからずされ

ば今の華族諸君は家に在ては嚴然たる前の大名殿様

にしく會て世間に駿辛の味わるを知らず自ら家政を處理するが如きれども又窮かに案するよ今は華族諸君へ

の手ふ長玄たるもの十の八九に居るふとあらん抑も廢

藩の一舉、確かに祖宗百年の山河を失ひ數代恩顧の臣

民に離れて其狀甚ざ悲しむべきが如しと雖も天恩優渥

としてその貸入家計に一も變る所あらす今

世華族たるは体面を保ち帝室の藩屏たるに差支へるを

日兼トより居住するの自由安樂あるは國許ふ在城せし昔

日の窮屈無聊に比して其儉快殆んど計るべからずされ

ば今の華族諸君は家に在ては嚴然たる前の大名殿様

にしく會て世間に駿辛の味わるを知らず自ら家政を處理するが如きれども又窮かに案するよ今は華族諸君へ

の手ふ長玄たるもの十の八九に居るふとあらん抑も廢

藩の一舉、確かに祖宗百年の山河を失ひ數代恩顧の臣

民に離れて其狀甚ざ悲しむべきが如しと雖も天恩優渥

としてその貸入家計に一も變る所あらす今

世華族たるは体面を保ち帝室の藩屏たるに差支へるを

日兼トより居住するの自由安樂あるは國許ふ在城せし昔

日の窮屈無聊に比して其儉快殆んど計るべからずされ

ば今の華族諸君は家に在ては嚴然たる前の大名殿様

にしく會て世間に駿辛の味わるを知らず自ら家政を處理するが如きれども又窮かに案するよ今は華族諸君へ

の手ふ長玄たるもの十の八九に居るふとあらん抑も廢

藩の一舉、確かに祖宗百年の山河を失ひ數代恩顧の臣

民に離れて其狀甚ざ悲しむべきが如しと雖も天恩優渥

としてその貸入家計に一も變る所あらす今

世華族たるは体面を保ち帝室の藩屏たるに差支へるを

日兼トより居住するの自由安樂あるは國許ふ在城せし昔

日の窮屈無聊に比して其儉快殆んど計るべからずされ

ば今の華族諸君は家に在ては嚴然たる前の大名殿様

にしく會て世間に駿辛の味わるを知らず自ら家政を處理するが如きれども又窮かに案するよ今は華族諸君へ